

中 学 校 長 殿
関係卓球クラブ長殿

一般社団法人茨城県卓球連盟
会 長 小林 博史
(公 印 省 略)

令和 8 年度 全日本卓球選手権大会カデットの部 (中学 2 年以下)
茨城県大会 (兼・全国大会予選会) 開催について

盛夏の候、ますますご健勝のことと存じます。日ごろから、本連盟の諸事業に対し特段のご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、標記の件につきまして、下記のように開催することになりましたので、ご配慮の程よろしくお願いいたします。

記

- 1 主 催 一般社団法人茨城県卓球連盟
- 2 協 賛 日本卓球株式会社
- 3 期 日 令和 8 年 9 月 5 日 (土) ダブルス
9 月 6 日 (日) シングルス
- 4 会 場 ザ・ヒロサワシティ体育館 (下館総合体育館)
TEL 0296-28-5040
8 : 00 開 場 9 : 00 開会行事 9 : 20 試合開始
- 5 競技種目
 - ・ 13 歳以下男子シングルス
 - ・ 14 歳以下男子シングルス
 - ・ 男子ダブルス
 - ・ 13 歳以下女子シングルス
 - ・ 14 歳以下女子シングルス
 - ・ 女子ダブルス

※ 13 歳以下 (中学 1 年生・小学生)
14 歳以下 (中学 1、2 年生・小学生)
- 6 競技方法
 - ・ トーナメント方式及びリーグ戦を組み合わせる。
 - ・ 現行の日本卓球ルールに準ずる。
 - ・ 大会球は、日本卓球協会公認球 40mm (Nittaku スリースター) で行う。
 - ・ シングルスはリーグ戦から、ダブルスはベスト 4 決定からタイムアウトを認める。
- 7 参加資格
 - ・ 該当種目の年齢であること。
 - ・ 今年度日本卓球協会及び本連盟に登録済の者。
(令和 8 年度 JTТА ゼッケン を所有する者)
 - ・ 5 地区 (県東・県南・県西・県北・中央) の予選会を通過した者。
 - ・ シングルスとダブルスの両方に出場することができる。
 - ・ ダブルスは同校もしくは同クラブチーム (小学生と中学生のペアも可とする) の生徒でペアを組み、地区予選会に出場すること。
 - ・ 推薦選手 (県大会に出場できる)
 - 1) 令和 7 年度全日本選手権カデット出場者
 - 2) 令和 7 年度県新人体育大会シングルスベスト 1 6
 - 3) 令和 7 年度東京選手権カデット県予選ベスト 1 6
 - 4) 令和 8 年度学年別大会ベスト 8
 - 5) 令和 8 年度県総合体育大会シングルスベスト 1 6(ダブルスベスト 4 のペアは同一ペアに限りダブルスのみ推薦とする。)
 - ※ 中学 1 年生に関しては、令和 8 年度県総合体育大会出場の者を推薦選手とする。 (シングルス・ダブルスの別は問わない)
 - ※ 推薦選手同士のダブルスは推薦ペアとする。ただし、全ての推薦ペアは地区予選会から出場する。 (スーパーシードとして)

《各地区代表数》

男女13歳以下シングルス	8名
男女14歳以下シングルス	24名
男女ダブルス	12組（中・西・南）
	8組（東・北）

- 8 参加料 シングルス 1名 700円
ダブルス 1組 700円

- ・中学生…各地区委員長が組み合わせ会議の時に一括して納める。
- ・小学生…当日の受付で徴収する。

- 〔小学生の参加〕
- ・令和8年度全日本ホカバ県予選会ホープス（小学6年生以下）ベスト8、カブ（小学4年生以下）ベスト4、バンビ（小学2年生以下）ベスト3の選手は、県カデットに直接出場できる。他の小学生は、シングルの部に参加することはできない。ダブルスは同じクラブの選手同士（中学生と小学生のペアも可）各地区のカデット予選に出場できる。
 - ・小学生は、13歳以下に出場することを基本とします。14歳以下に出場を希望する場合は、7月31日（金）までに連絡すること。
- 連絡先 ホープス部代表 久保宮

9 全国大会について

- ・代表・・・シングルス各学年5名・ダブルス4組
 - ・期日・・・令和8年11月6日（金）～8日（月）
 - ・場所・・・群馬県・高崎アリーナ
- ※ 全国カデット大会参加の旅費は各市町村又は各学校・各自負担になりますのでよろしくお願いします。

10 参加申込

- 〔中学生〕申し込みは、各地区委員長が一括して申し込む。
〔小学生〕申し込みは、ホープス部代表が一括して申し込む。

11 組み合わせ会議 8月29日（土）新治地区公民館

カデット部（県役員・各地区代表役員）とホープス部代表役員で実施予定

12 表彰 ・各種目ともベスト4まで表彰する。

13 その他 ・令和8年度JTТАゼッケンを必ず着用すること。

- ※ 大会参加にあたって次のことにご協力ください。
- ・ゴミの持ち帰り・・・利用前よりきれいに。
 - ・体育館使用上のきまり・・・ていねいにつかう。
 - ・上、下のシューズの区別（体育館シューズで外に出ない。）
 - ・トイレをきれいに使う。
 - ・大会中の事故については、主催者は応急処置のみ行い、それ以上の処置については個人または団体の責任とします。